

第 97 回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

議事概要

日 時：令和 3 年 5 月 21 日(金) 17:30~18:30

場 所：県庁 6 階 第 1・2 特別会議室

○ 会議の概要

<報告事項>

- ◇ 県内における新型コロナウイルス感染症の感染者数や広がりの状況、医療提供体制等について、それぞれ所管する本部員から報告があった。

<議題事項>

- ◇ 沖縄県緊急事態宣言に伴う沖縄県対処方針を決定した。
- ◇ 沖縄県緊急事態宣言に伴う公共施設の休業について決定した。

<その他>

- ◇ 営業時間短縮要請非協力店舗への対応について本部員から報告があった。

1 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、照屋 副知事、島袋 政策調整監、金城 知事公室長、池田 総務部長、宮城 企画部長、松田 環境部長、新木 県警警備二課長、大城 保健医療部長、名渡山 子ども生活福祉部長、崎原 農林水産部長、島袋 土木建築部長、下地 産業振興統括監、宮城 文化観光スポーツ部、大城 会計管理者、金城 教育長、玉置 病院事業統括監、棚原 企業局長、諸見里 医療企画統括監、糸数 保健衛生統括監、木村 宮古兼八重山保健所長（TV会議システム参加）

2 報告事項

(1) 沖縄県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

➤ 総括情報部から最新の新規陽性者及び療養者の状況について報告【資料 1】

- ✓ 5/21 の新規発生は 207 名、累計 14,694 名、入院中 455 名、うち重症 12 名、うち中等症 233 名、入院調整中 586 名、宿泊施設療養中 175 名、自宅療養 562 名で療養中患者計 1,778 名となっている。

(2) 米軍基地内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

➤ 総括情報部から、米軍基地内における発生状況について報告。【資料 2】

- ✓ 5/21 時点、米軍基地内で 3 名。

(3) 沖縄県内及び全国の感染状況について【資料3、3-1~3-8】

- 総括情報部から、警戒レベル判断指標の状況や各種分析資料について報告。
 - ✓ 療養者数、病床占有率、新規感染者数、新規 PCR 検査の陽性率はいずれも第4段階にあり、引き続き感染まん延期にある。
 - ✓ 重症者用病床占有率、感染経路不明な症例の割合は、第3段階にある。
 - ✓ 非コロナ病床の利用率は95.6%となっている。
 - ✓ 直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数は、68.55であり、全国平均よりも高い状況が続いている。
 - ✓ 各保健所管内の新規感染者数比較について、那覇、中部、南部の各保健所管内においては高い数値が続いている状況。
 - ✓ 新規感染者に占める60歳以上の割合は、14.2%となっている。

(4) 宿泊施設の運用状況について【資料4】

- 総括情報部から、宿泊療養施設の入居状況等について報告。
 - ✓ 那覇市は2カ所が稼働しており、リゾネックス那覇で28人、東横イン旭橋駅前で96人が療養している。
 - ✓ 他の地域については、北部で15人、宮古で15人、八重山で27人が療養中となっている。

(5) 沖縄県人口変動状況について【資料5】

- 総括情報部から、KDDI Location Analyzerによる分析結果を報告。
 - ✓ 繁華街エリア、商業エリア、空港エリアの人流について、前週よりも減少している。

(6) クラスターの発生状況について

- 総括情報部から、最近確認されたクラスターの発生状況等について報告。
 - ✓ 最近では、社会福祉施設や職場内でのクラスター発生が確認されている。

(7) 宮古・八重山地域の感染状況について【資料6】

- 総括情報部から、宮古・八重山の感染状況について報告。
 - ✓ 宮古で10人、八重山で36人が入院中である。
 - ✓ 八重山は連日10名以上の陽性者が確認されており、急増してきている。

(8) 変異株について【資料7】

- 総括情報部から、変異株の解析状況及び患者発生状況について報告。
 - ✓ 5/17の週は、計166件の検査を実施し、そのうちN501Yの割合は72.29%であった。

(9) ワクチン対策チーム進捗状況について【資料8】

- 総括情報部から、医療従事者向け進捗状況と、住民向け進捗状況について報告。
 - ✓ 医療従事者向けのワクチンは、5月14日時点の接種は62,792回が終了。
 - ✓ 医療従事者向けのワクチンは5月中に1回目の接種が完了する見込み。
 - ✓ 高齢者向けのワクチンについては、6月中に沖縄県高齢者人口332,310人の約110%分が納入される予定である。
 - ✓ 高齢者向けのワクチンについては、32市町村で7月中に、9市町村で8月から9月中に接種が完了する見込み。
 - ✓ 広域接種会場について、場所、運営方法、設置の時期等について検討中。

(10) NAPP・TACO・RICCA の運用状況等について【資料9】

- NAPP・TACO・RICCA の状況については、第96回本部会議時から変更が無いため説明を割愛。
- 総括情報部から、検査事業実績について報告。【資料9-1,9-2】
 - ✓ 安価なPCR検査補助の実績について、先週(5/7~5/14)は4,001人が受験した結果、陽性者98人、陽性率2.45%であった。
 - ✓ PCR検査強化事業(介護従事者対象)について、これまでに8,549人が受験し、陽性者3人であった。

3 議題

(1) 沖縄県緊急事態宣言に伴う沖縄県対処方針(案)について

- 総括情報部から、沖縄県緊急事態宣言に伴う沖縄県対処方針(案)について説明【議題1】
 - ✓ 期間について、令和3年5月23日(日)~令和3年6月20日(日)とする。
 - ✓ 区域について、沖縄県全域とする。
 - ✓ 県民及び県内滞在者への要請内容として、日中も含めた不要不急の外出自粛、特に20時以降の外出自粛を追加。
 - ✓ 県民及び県内滞在者への要請内容として、都道府県間の移動の自粛すること、やむを得ず移動する際は事前・事後のPCR検査を受検することを追加。
 - ✓ 県民及び県内滞在者への要請内容として、感染防止対策が徹底されていない飲食店、営業時間短縮の要請に応じない飲食店の利用を控えること、また、期間内は酒類の提供を求めないこと、酒類を店舗に持ち込まないことを追加。
 - ✓ 来訪者に対しては、県外からの来訪を自粛すること及びやむを得ない理由により来訪された場合でも、県民との会食を自粛することを要請するとともに、県内で不要不急の外出を控えることを追加。

- ✓ 飲食店等への要請内容として、対象施設に結婚式場を明記。
- ✓ 飲食店等への要請内容として、酒類・カラオケ設備を提供する店舗の休業を追加。酒類・カラオケ設備を提供しない店舗については、5時から20時までの営業時間短縮を要請。
- ✓ イベントに関する要請内容として、全国的な移動を伴うイベント、または、大規模イベント（1,000人超）については、延期または中止を要請。上限人数1,000人以下のイベントについては、収容率50%以内での開催を要請するとともに、無観客・規模縮小・分散開催・オンライン配信の検討を追加。
- ✓ 事業者・経済界への要請内容として、従業員に対し、休業要請・時間短縮営業の要請を守っていない飲食店等の利用を控えるよう求めること及び、会議・集会・研修等について延期、規模縮小、分散開催、オンライン会議を検討することを追加。
- ✓ 交通事業者に対しては、これまでと同様に、主要ターミナルにおける検温の実施、業種別に定める新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインの遵守を要請。
- ✓ 各市町村に対しては、これまでと同様、防災無線・広報車等を活用した地域住民に対する周知啓発、飲食店等に対する巡回、各種施設・公園等での注意喚起、発熱時の医療機関受診方法の周知についての協力を要請。
- ✓ 学校に対しては、これまでの要請内容に加え、学級閉鎖等が生じた場合は、オンライン等を活用し、学びの保障を行うことを追加。
- ✓ 飲食店等以外の施設に対する要請内容として、人数上限5,000人以内かつ収容率50%以内とすること、酒類及びカラオケ設備の提供を停止すること、映画上映はイベントと同様に扱い21時までとすることを追加。
- ✓ 公共施設に関しては、県立施設については原則休館・休業とし、市町村の施設についても同様の取扱いとするよう働きかける。

- ✓ 県の取組として、PCR検査や変異株のスクリーニング検査など重点検査の拡充、広域接種センター設置などのワクチン接種の促進、医療提供体制の拡充などを記載。

(2) 公共施設の休業について

➤ 総括情報部から、公共施設の休業について説明【議題2】

- ✓ 公立学校、社会福祉施設、各関係施設等について、緊急事態宣言期間における休業等の対応や感染対策にかかる取組内容を取りまとめた表について説明。

((1) 及び (2) の議題についての主な発言)

- ✓ 飲食店等に対する酒類提供の自粛要請について、定食屋・沖縄そば店のような酒類の提供がメインでない事業形態であれば、酒類を提供してもよいと勘違いをするケースも考えられる。そこで、全ての飲食店で酒類提供の自粛要請が実施されている旨を告知するポスター等を作成し、県内の飲食店で掲示する取組が必要ではないかとの意見あり。
→総括情報部より、緊急事態宣言に伴い、全ての飲食店で酒類の提供自粛要請が行われていることを周知する掲示物等を作成する旨回答。
- ✓ イベント開催及び公共施設の休業に関連して、県内プロスポーツチームの試合で観客が1,000人を超える場合の県営施設の使用の可否について質問あり。
→土木建築部より、プロスポーツチームの試合についても沖縄県対処方針に基づき、1,000人を超えるイベントについては、主催者に中止・延期・無観客開催の要請を行い、それに応じられない場合は、県営施設の使用を認めない運用であると回答。
- ✓ 飲食店等以外に対する要請について、他県では大規模商業施設に対し土日の休業要請をしているが、本県でも同様の対策を実施することを検討しているか質問あり。

→総括情報部より、現時点で百貨店等での感染は確認されていないこと、店舗での接触は短時間であることから、専門家会議からは、百貨店等に対し休業要請等をすべきとの意見は出されてないと回答。

- ✓ 飲食店等以外に対する要請について、人流を抑制する観点から、大規模商業施設に対する休業要請についても検討が必要でないかとの意見あり。

→総括情報部より、人流について注視し、適切な対応をとる旨回答。

- 最後に議題（１）沖縄県緊急事態宣言に伴う沖縄県対処方針及び（２）公共施設の休業について決定した。また、決定された内容について発表することを確認した。

4 その他

（１） 営業時間短縮要請非協力店舗への対応について

- 総括情報部から、営業時間短縮要請非協力店舗への対応について説明。
- ✓ 令和３年５月２２日に、営業時間短縮要請非協力店舗の公表を実施し、同日付で時短命令を発出する予定であることを報告。

5 閉 会